

鹿児島県感染症情報

2010年 第36週報 (9月6日~9月12日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

RS ウイルス感染症の報告が増加傾向を示し、また、今週の定点当たり報告数では1.00を超えてきています。冬季に流行する疾患ですが、例年より早い立ち上がりを認めているため、今後の動向に注意して予防対策に努めてください。

★鹿児島県におけるRS ウイルス感染症の発生動向と予防対策

鹿児島県における2010年のRS ウイルス感染症は、第31週頃より増加傾向を認めています。特に、第34週以降の報告数は多く、今週は、前週(48人)より19人多い67人(定点当たり報告数1.22)に増加しており、定点当たり報告数でも1.00を超えてきています。また、例年より早い立ち上がりを認め、第33週以降は、4週連続で増加が認められています(p2~p3を参照)。今後の発生動向に十分注意して、予防対策に努めてください。予防対策としては、患者からの飛沫感染や鼻汁・喀痰中のウイルスが手指や器物を介して感染するため、他の感染症と同様に徹底した手洗いが基本です。感染しない、させないためにも日頃からの手洗い心がけましょう。

RS ウイルス感染症は世界中に存在し、温帯地域は冬季に、熱帯地域は雨季に流行が認められる急性呼吸器感染症です。病原体(RS ウイルス)は、パラミクソウイルス科ニューモウイルス属に分類され、生後1歳までに半数以上、2歳までには、ほぼ100%が初感染しますが、終生免疫は獲得されません。また、新生児や乳幼児に加えて免疫不全者は重症化しやすく、乳幼児における肺炎の約50%、細気管支炎の50~90%がRS ウイルス感染症であるとの報告があります。さらに、無呼吸、急性脳炎等の合併症にも注意が必要です。一方、年長児や成人における再感染時は、重症化することは少ないものの、感染源となりやすいため注意が必要です。

今週の定点把握対象疾患では、感染性胃腸炎は減少しているものの例年より多い報告数で推移し、RS ウイルス感染症は急激に報告数の増加が認められています。また、眼科定点からの流行性角結膜炎は若干数減少しています(p2~p3を参照)。一方、伝染性紅斑の報告数が例年より多い状況が続き、流行性耳下腺炎も過去2~3年より多い報告数で推移しています(p3を参照)。

☆一~五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 7例 (肺結核6例, 結核性髄膜炎1例)
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 2例 血清型/毒素型: O26/VT1 (1例), O不明/VT1 (1例)
四類感染症	日本紅斑熱 2例
五類感染症	発生報告なし

☆定点報告疾病の発生状況

・第36週の定点把握対象疾病の総報告数は560人で、第35週より14人少なかった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、RS ウイルス感染症、流行性角結膜炎の順に多かった(詳細については後述)。

・**流行発生警報**の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【伝染性紅斑(開始2.0, 終息1.0)】: 始良(1.43)

・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所

【水痘(基準値4.0)】: 西之表(4.00)

※ (数値)は定点当たり報告数

※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

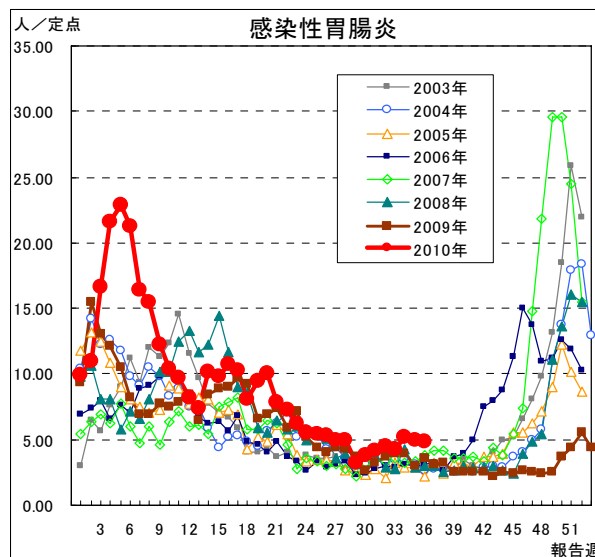
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第36週の感染性胃腸炎の報告数は267人で、前週より5人少なく、定点当たりの報告数は4.85であった。前週に続き今週も減少しているものの、例年の同時期より多い状況が続いている。

年齢別では、10～14歳（39人）、2歳（36人）、1歳（29人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、加世田保健所（8.33）、川薩保健所（8.25）、伊集院保健所（7.00）が多い。

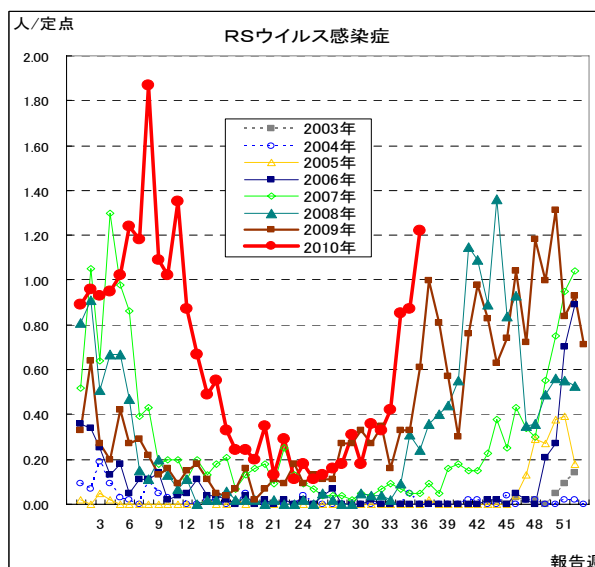


(2) RSウイルス感染症

第36週のRSウイルス感染症の報告数は67人で、前週より19人多く、定点当たりの報告数は1.22であった。ここに来て、増加傾向がみられ、これは例年より早い立ち上がりとなっていることから、今後の動向に注意が必要です。

年齢別では、1歳（24人）、6～11ヶ月（18人）、0～5ヶ月（10人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、伊集院保健所（4.25）、川薩保健所（3.75）、出水保健所（2.00）が多い。

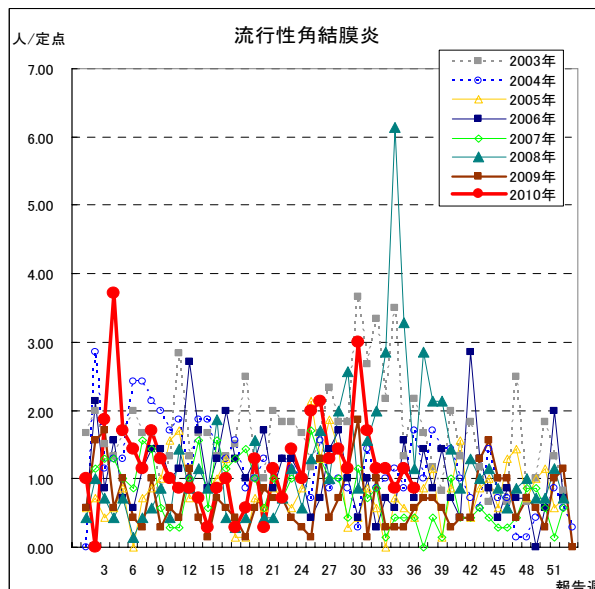


(3) 流行性角結膜炎

第36週の流行性角結膜炎の報告数は6人で、前週より2人少なく、定点当たりの報告数は0.86であった。31週以降は減少傾向にある。

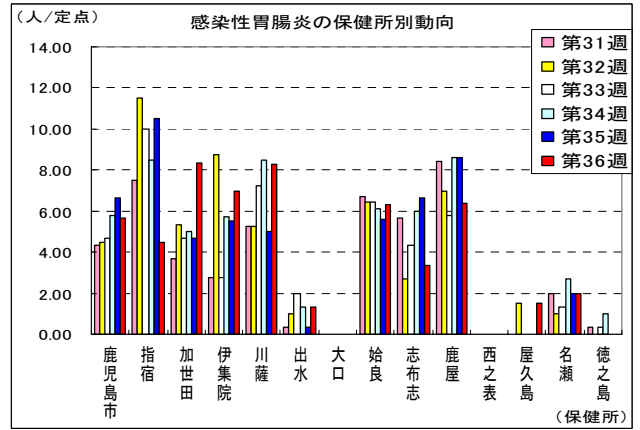
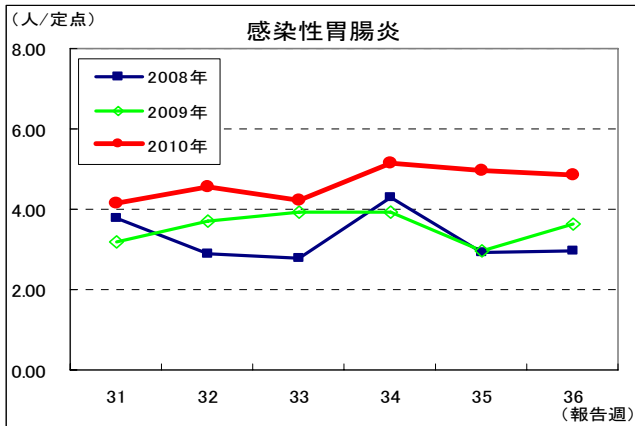
年齢別では、20～29歳（2人）が最も多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所（3.00）、鹿兒島市保健所（0.75）となっている。

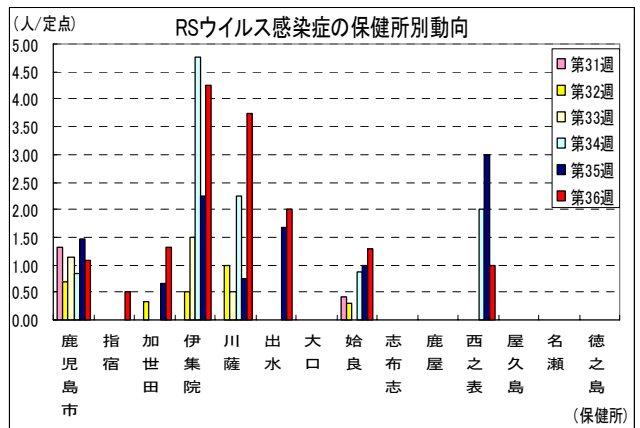
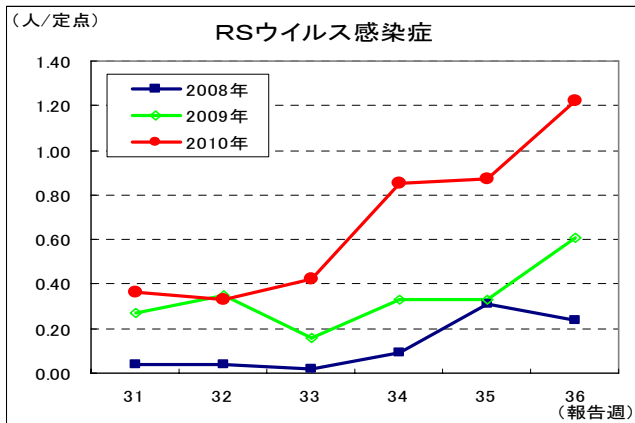


☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

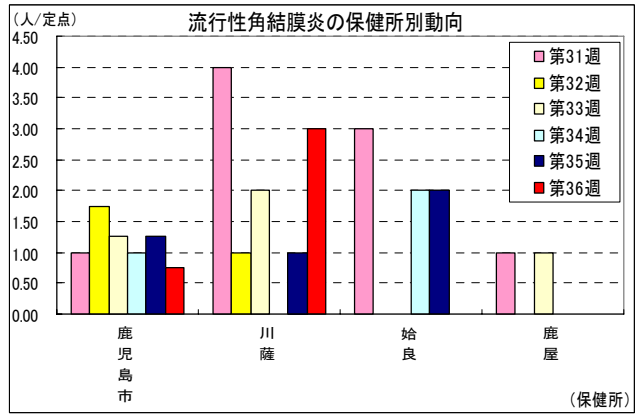
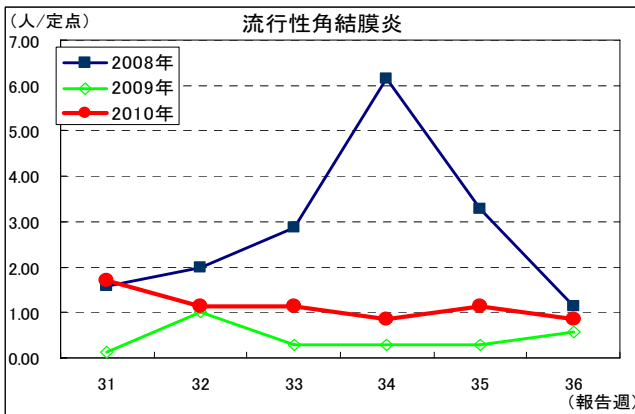
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) RSウイルス感染症

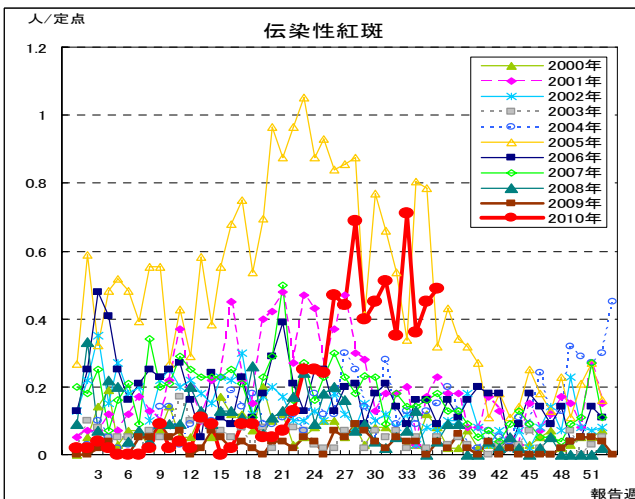


(3) 流行性角結膜炎 (流行発生警報は開始基準値 8.0 以上)

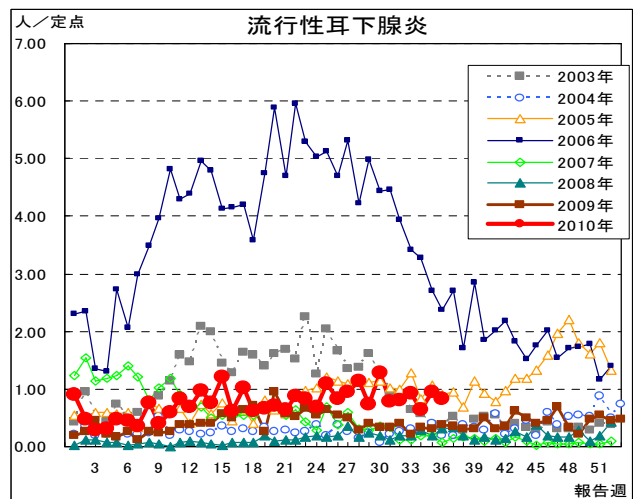


☆注目される感染症の発生状況

★伝染性紅斑の発生状況 (鹿児島県)



★流行性耳下腺炎の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報 告 週)	第 36週
-------	---------	-------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	5	0.05	6,166
	○ RSウイルス感染症	67	1.22	1,223
小児科定点	咽頭結膜熱	20	0.36	781
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	0.45	2,106
	○ 水痘	267	4.85	18,384
	手足口病	38	0.69	4,692
	○ 伝染性紅斑	4	0.07	2,712
	突発性発しん	27	0.49	388
	百日咳	42	0.76	1,077
	ヘルパンギーナ	1	0.02	32
	流行性耳下腺炎	10	0.18	2,000
		46	0.84	1,494
	眼科定点	急性出血性結膜炎	-	0.00
流行性角結膜炎		6	0.86	308
基幹定点	細菌性髄膜炎	1	0.08	4
	無菌性髄膜炎	-	0.00	5
	○ マイコプラズマ肺炎	1	0.08	47
	クラミジア肺炎	-	0.00	2
報 告 数 合 計		560		41,423

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2010年31週)	4週前 (2010年32週)	3週前 (2010年33週)	2週前 (2010年34週)	1週前 (2010年35週)	今週 (2010年36週)
インフルエンザ	報告数	-	-	-	-	-	5
	定点当り	-	-	-	-	-	0.05
RSウイルス感染症	報告数	20	18	23	47	48	67
	定点当り	0.36	0.33	0.42	0.85	0.87	1.22
咽頭結膜熱	報告数	15	19	16	22	33	20
	定点当り	0.27	0.35	0.29	0.40	0.60	0.36
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	38	26	27	30	28	25
	定点当り	0.69	0.47	0.49	0.55	0.51	0.45
感染性胃腸炎	報告数	228	250	233	283	272	267
	定点当り	4.15	4.55	4.24	5.15	4.95	4.85
水痘	報告数	45	31	40	27	34	38
	定点当り	0.82	0.56	0.73	0.49	0.62	0.69
手足口病	報告数	16	26	18	13	6	4
	定点当り	0.29	0.47	0.33	0.24	0.11	0.07
伝染性紅斑	報告数	28	19	39	20	25	27
	定点当り	0.51	0.35	0.71	0.36	0.45	0.49
突発性発しん	報告数	38	27	31	41	44	42
	定点当り	0.69	0.49	0.56	0.75	0.80	0.76
百日咳	報告数	1	-	2	-	1	1
	定点当り	0.02	-	0.04	-	0.02	0.02
ヘルパンギーナ	報告数	64	40	41	24	21	10
	定点当り	1.16	0.73	0.75	0.44	0.38	0.18
流行性耳下腺炎	報告数	43	44	51	35	52	46
	定点当り	0.78	0.80	0.93	0.64	0.95	0.84
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	12	8	8	6	8	6
	定点当り	1.71	1.14	1.14	0.86	1.14	0.86
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	1	-	-	-	1	1
	定点当り	0.08	-	-	-	0.08	0.08
無菌性髄膜炎	報告数	-	1	-	-	1	-
	定点当り	-	0.08	-	-	0.08	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	1	-	2	-	1
	定点当り	0.17	0.08	-	0.17	-	0.08
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年36週(平成22年9月6日～平成22年9月12日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	5	0.05	67	1.22	20	0.36	25	0.45	267	4.85	38	0.69	4	0.07	27	0.49	42	0.76
鹿児島市	1	0.04	14	1.08	14	1.08	8	0.62	73	5.62	8	0.62	1	0.08	12	0.92	20	1.54
指宿	-	-	1	0.50	-	-	1	0.50	9	4.50	-	-	-	-	1	0.50	1	0.50
加世田	-	-	4	1.33	-	-	-	-	25	8.33	1	0.33	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	17	4.25	2	0.50	-	-	28	7.00	3	0.75	1	0.25	-	-	1	0.25
川薩	-	-	15	3.75	2	0.50	9	2.25	33	8.25	7	1.75	-	-	2	0.50	9	2.25
出水	-	-	6	2.00	-	-	4	1.33	4	1.33	-	-	-	-	-	-	1	0.33
大口	-	-	-	-	1	0.50	1	0.50	-	-	6	3.00	-	-	2	1.00	1	0.50
始良	-	-	9	1.29	-	-	1	0.14	44	6.29	1	0.14	2	0.29	10	1.43	8	1.14
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	10	3.33	1	0.33	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	1	0.20	1	0.20	32	6.40	6	1.20	-	-	-	-	1	0.20
西之表	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	4	4.00	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	4	0.80	-	-	-	-	-	-	6	2.00	1	0.33	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1	0.02	10	0.18	46	0.84	0	0.00	6	0.86	1	0.08	0	0.00	1	0.08	0	0.00
鹿児島市	-	-	4	0.31	29	2.23	-	-	3	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	1	0.25	2	0.50	1	1.00	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	3	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	1	0.14	-	-	3	0.43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	4	0.80	2	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	1	0.33

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年36週(09月06日～09月12日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告数	5	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-
	定点当り	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	0.01	-	-	0.01	0.01	-	-	-	-
(小児科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症	報告数	67	10	18	24	9	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	1.22	0.18	0.33	0.44	0.16	0.09	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	20	-	1	4	3	7	-	-	2	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.36	-	0.02	0.07	0.05	0.13	-	-	0.04	0.02	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	25	-	-	1	3	3	2	3	6	2	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.45	-	-	0.02	0.05	0.05	0.04	0.05	0.11	0.04	0.04	0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	報告数	267	4	23	29	36	21	21	17	15	8	13	13	39	12	16	-	-	-	-	-
	定点当り	4.85	0.07	0.42	0.53	0.65	0.38	0.38	0.31	0.27	0.15	0.24	0.24	0.71	0.22	0.29	-	-	-	-	-
水痘	報告数	38	-	4	8	8	9	2	4	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.69	-	0.07	0.15	0.15	0.16	0.04	0.07	0.02	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	報告数	4	-	-	-	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.07	-	-	-	0.02	0.04	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告数	27	-	1	4	2	2	1	5	5	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.49	-	0.02	0.07	0.04	0.04	0.02	0.09	0.09	0.09	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告数	42	1	18	18	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.76	0.02	0.33	0.33	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	10	-	1	1	3	2	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.18	-	0.02	0.02	0.05	0.04	0.04	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	46	-	-	3	5	10	6	10	2	4	1	1	3	1	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.84	-	-	0.05	0.09	0.18	0.11	0.18	0.04	0.07	0.02	0.02	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	6	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	1
	定点当り	0.86	-	-	-	0.14	-	-	-	0.14	-	-	-	-	0.29	0.14	-	-	-	-	0.14
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	定点当り	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.08	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-